

決算報告 2015 年度

■2015 年度資金収支の内訳

「資金収支計算書」は、

- ①当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入と支出の内容
 - ②当該会計年度における支払資金の収入と支出のてん末
- これらを明らかにすることを目的とし、「学校法人会計基準」において作成が義務付けられています。

図表1 2015年度 資金収支決算内容 (単位は百万円)

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
(1) 学生生徒等納付金収入	6,995	(1) 人件費支出	4,245
(2) 手数料収入	451	(2) 教育研究経費支出	1,692
(3) 寄付金収入	15	(3) 管理経費支出	552
(4) 補助金収入	388	(4) 借入金等利息支出	0
(5) 資産売却収入	500	(5) 借入金等返済支出	0
(6) 付随事業・収益事業収入	31	(6) 施設関係支出	265
(7) 受取利息・配当金収入	105	(7) 設備関係支出	571
(8) 雑収入	328	(8) 資産運用支出	2,150
(9) 借入金等収入	0	(9) その他の支出	446
(10) 前受金収入	1,867	—	—
(11) その他の収入	1,234	—	—
(12) 資金収入調整勘定	△ 2,133	(10) 資金支出調整勘定	△ 491
(13) 前年度繰越支払資金	5,850	(11) 次年度繰越支払資金	6,200
収入の部合計	15,630	支出の部合計	15,630

※記載金額は、百万円未満を四捨五入で処理しているため、合計が一致しない場合があります。

◆内容説明(収入の部)

- (1) 学生生徒等納付金収入は、授業料などの収入です。
学部 7,576 名、大学院 133 名(2015 年 5 月 1 日現在)
- (2) 手数料収入は、大部分が入学検定料の収入です。
2016 年度入学志願者数：19,017 名
前年度(17,316 人)から 1,701 名増となりました。
- (3) 寄付金収入は「教育振興募金」によるものです。在学生の御父母、同窓生、企業などから寄付をいただきました。
- (4) 補助金収入は、国・地方公共団体などからの補助金の収入です。私立大学等経常費補助金の額が、交付された全国 566 大学のなかで 176 位でした。
- (5) 資産売却収入は、有価証券の償還による収入です。
- (6) 付随事業・収益事業収入は、生涯学習講座などの講座開催による収入、学生寮の家賃および企業からの受託研究による収入が主です。
- (7) 受取利息・配当金収入は、預金・債券の受取利息や奨学基金運用収入によるものです。
- (8) 雑収入は、施設設備利用料収入や、私立大学退職金財団からの交付金等です。
- (9) 借入金等収入は、借入金を利用した場合の収入です。
- (10) 前受金収入は、翌年度の新入生が入学手続きで納めた学費、在学生が納めた翌年度の学費などのことです。
- (11) その他の収入は、第 2 号基本金引当特定資産や退職給与引当金を取崩したことによる収入などです。
- (12) 資金収入調整勘定は、年度間の調整項目です。
- (13) 前年度繰越支払資金は、2014 年度から繰り越されたものです。

◆内容説明(支出の部)

- (1) 人件費支出は、教職員の給与・一時金などの合計額です。
2015 年 5 月 1 日現在専任教員数 152 名(前年同日比+3 名)
- (2) 教育研究経費支出は、教育研究のために支出した経費です。
- (3) 管理経費支出は、教育研究以外で支出した経費です。学生募集のための経費などもここに含まれます。
- (4) 借入金等利息支出は借入金を利用した場合の返済に係る利息の支払いです。
- (5) 借入金等返済支出は借入金の返済に係る支出です。

- (6) 施設関係支出は、建物や建物に付属する設備に係る支出です。土地取得や A 館空調設備更新などを行いました。
- (7) 設備関係支出は、教育研究用機器備品や管理用機器備品、図書などの購入費です。教育研究用システムリプレイスのリース分や E 館 6 階改修に伴う教室什器の新設などを行いました。
- (8) 資産運用支出は、各引当特定資産への積立です。
- (9) その他の支出は、2014 年度末に未払いとなった費用の支払や貸付金支払などです。
- (10) 資金支出調整勘定は、年度間の調整項目です。
- (11) 翌年度繰越支払資金は、2016 年度へ繰り越されるものです。

■2015 年度事業活動収支の内訳

「事業活動収支計算書」は、

- ①1 年間の教育活動、教育活動以外の経常的な活動、その他活動の 3 つの活動区分に集計される事業活動の収入と支出
 - ②基本金組入後の収支均衡の状態
- これらを明らかにすることを目的としています。

図表3 2015年度 事業活動収支決算内容 (単位は百万円)

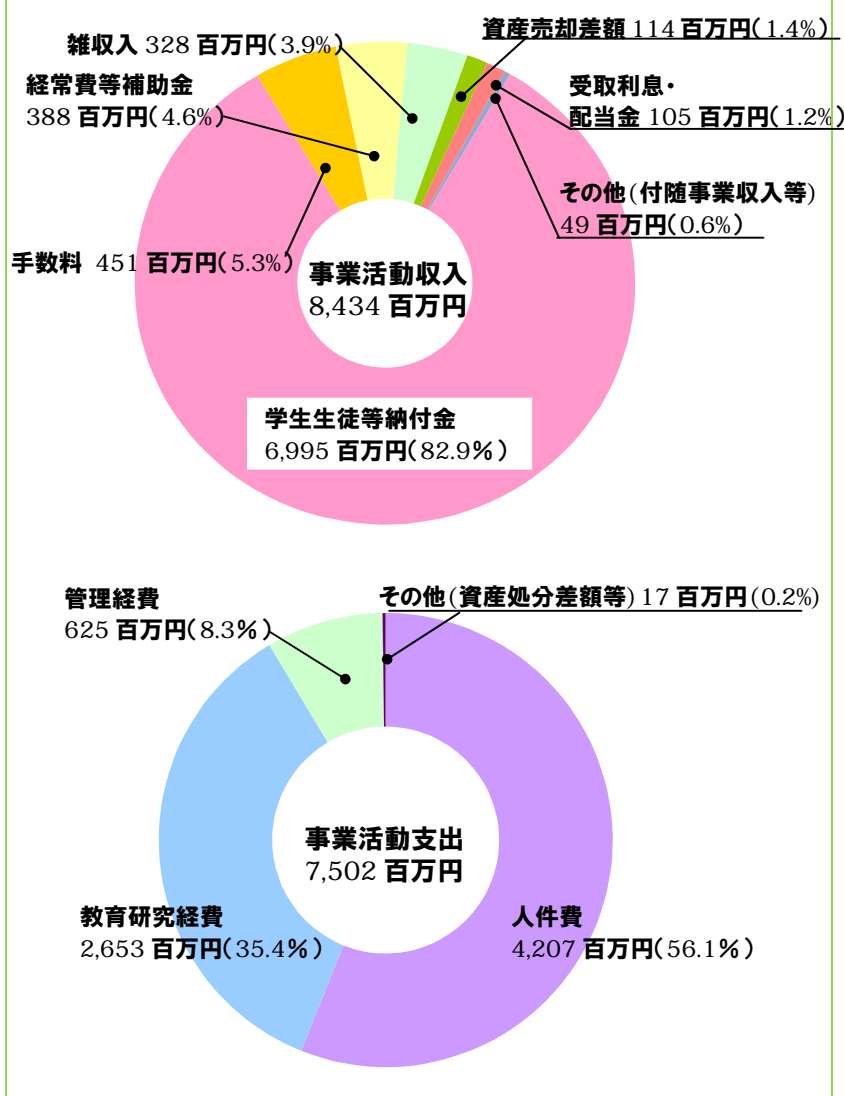
事業活動収入の部		事業活動収入の部			
(1) 教育活動収支	学生生徒等納付金	6,995	(4) 特別収支	資産売却差額	114
	手数料	451		その他の特別収入	5
	寄付金	18		特別収入計	119
	経常費等補助金	388	事業活動支出の部		
	付随事業収入	31	資産処分差額	16	
	雑収入	328	その他の特別支出	0	
	教育活動収入計	8,210	特別支出計	16	
	事業活動支出の部		特別収支差額		103
	人件費	4,207	基本金組入前当年度収支差額	932	
	教育研究経費	2,653	基本金組入額合計	△ 403	
管理経費	625	(5) 当年度収支差額	530		
徴収不能額等	1	前年度繰越収支差額	△ 2,445		
教育活動支出計	7,486	基本金取崩額	0		
教育活動収支差額	724	翌年度繰越収支差額	△ 1,915		
(2) 教育活動外収支	事業活動収入の部		(参考)		
	受取利息・配当金	105	事業活動収入計	8,434	
	その他の教育活動外収入	0	事業活動支出計	7,502	
	教育活動外収入計	105			
事業活動支出の部					
借入金等利息	0				
その他の教育活動外支出	0				
教育活動外支出計	0				
教育活動外収支差額	105				
(3) 経常収支差額	829				

※記載金額は、百万円未満を四捨五入で処理しているため、合計が一致しない場合があります。

◆内容説明

- (1) 教育活動収支は、経常的な収支のうち、学校法人の本業である教育研究事業の収支です。
- (2) 教育活動外収支は、経常的な収支のうち、主に財務活動の収支です。
- (3) 経常収支差額は、「教育活動収支」と「教育活動外収支」を合計したものです。
- (4) 特別収支は、特殊な要因によって一時的に発生した臨時的な収支を表します。
- (5) 当年度収支差額は、「教育活動収支」「教育活動外収支」「特別収支」の合計から、基本金組入額をひいたものです。

図表4 2015年度 事業活動収入・支出の構成内容



■2015年度貸借対照表の内訳

貸借対照表は、当該年度末時点での、学校法人の財政状態を表します。

図表5 2015年度 貸借対照表内容 (単位は百万円)

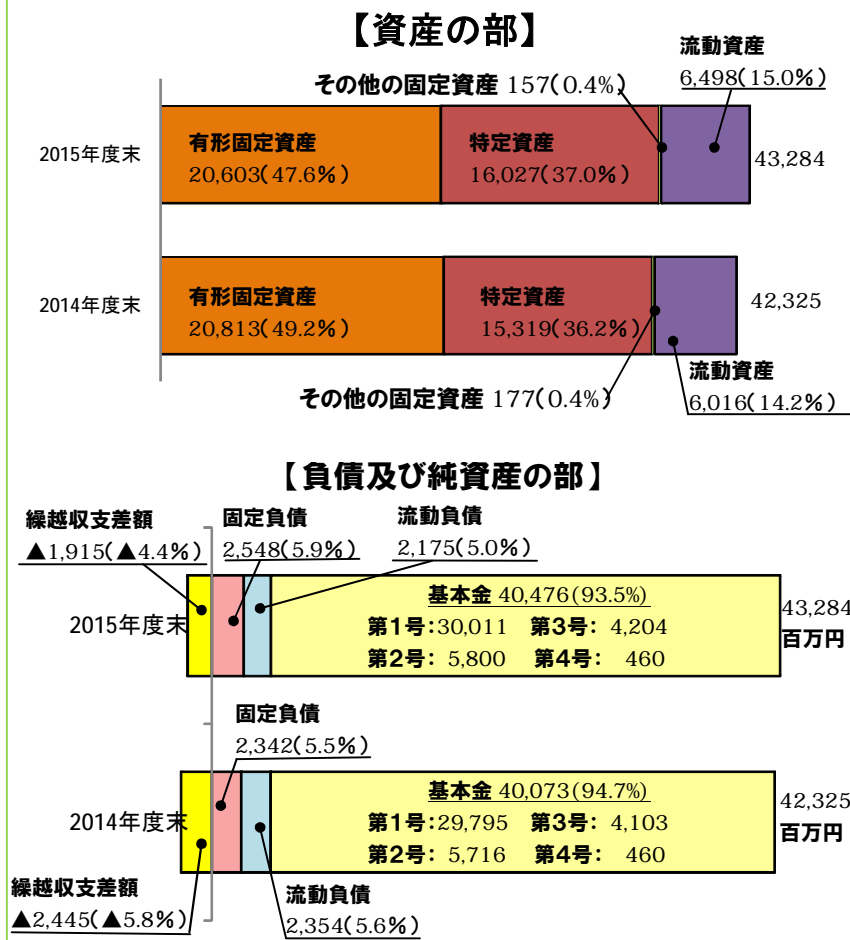
科目	2015年度末	科目	2015年度末
資産の部		負債の部	
固定資産	36,786	(4)固定負債	2,548
(1)有形固定資産	20,603	(5)流動負債	2,175
(2)特定資産	16,027	負債の部 合計	4,724
(3)その他の固定資産	157	純資産の部	
流動資産	6,498	(6)基本金	40,476
		繰越収支差額	△ 1,915
		純資産の部 合計	38,560
資産の部 合計	43,284	負債及び純資産の部 合計	43,284

※記載金額は、百万円未満を四捨五入で処理しているため、合計が一致しない場合があります。

◆内容説明

- 有形固定資産は、土地・建物・備品・図書などです。A館空調設備更新や教育研究用システムリプレイスなどを行いました。
- 特定資産は、用途が特定されている預金や有価証券のことで、会計基準一部改正に伴う振替や、創立80周年記念キャンパス整備事業の終了に伴う取崩しで増減しました。
- その他の固定資産は、電話加入権・ソフトウェア・長期保有目的の有価証券・長期貸付金などです。
- 固定負債は、教職員の退職給与の積立金・長期末払金です。
- 流動負債は、一年以内に支払を迎える未払金・前受金・預り金です。
- 基本金には、以下があります。
 - 第1号基本金(自己資金による施設などの取得額)
 - 第2号基本金(施設整備計画に基づく先行組入額)
 - 第3号基本金(奨学基金の積立額)
 - 第4号基本金(必要な運転資金額)

図表6 貸借対照表の構成内容 (単位は百万円)



■主な財務比率など

本学の主な財務比率は次のとおりです。

図表7 主な財務比率

※帰属収支差額 = 帰属収入 - 消費支出
 判定基準……△:高い値が良い、▼:低い値が良い、~:どちらともいえない
 本学の評価……○:全国平均より評価が高い、×:全国平均より評価が低い、
 ~:どちらともいえない

項目	本学 H27	全国平均 H26	判定基準	本学の評価	摘要
人件費比率	50.6	51.8	▼	○	人件費の経常収入に対する割合、50%以下が目標。
教育研究経費比率	31.9	31.7	△	○	教育研究経費の経常収入に対する割合、30%以上が目標。
管理経費比率	7.5	9.1	▼	○	管理経費の経常収入に対する割合、8%以下が目標。
事業活動収支差額比率	11.1	7.2	△	○	基本金組入前当年度収支差額の事業活動収入に対する割合、10~20%が目標。
学生生徒等納付金比率	84.1	69.5	~	~	学生生徒等納付金の経常収入に対する割合。
基本金組入率	16.2	13.6	△	○	事業活動収入の中からどれだけ基本金に組入れたかを示す比率。

(注) 全国平均H26は、日本私立学校振興・共済事業団の「平成27年度版 今日の私学財政 大学・短期大学編」におけるデータ(医歯系法人を除く)から、暫定的に学校法人会計基準の改正を反映して算出しています。(寄付金および補助金は全て「教育活動収支」、旧「資産運用収入」は全て「教育活動外支出」にまとめています。)

- 本学は長期・短期ともに借入はなく「自己資金による経営」を続けています。
- 格付投資情報センター(R&I)による格付けでは、2015年9月30日に「A+」(シングルAプラス)、方向性は「安定的」という評価を得ています。

格付け符号…AAA~Dの9段階で評価。上位格に近いものに+(プラス)、下位格に近いものに-(マイナス)表示をつけることがある。
 格付けの方向性…「ポジティブ」、「ネガティブ」、「安定的」および「方向性未定」がある。